

FBC テレビ 2026.6.30



福井市内の神社で夏越しの大祓えが行われ、園児たちがすすきで作った大きな輪をくぐって無病息災を祈りました。

毎年6月の終わりに各地の神社で行われる夏越しの大祓えは、すすきでできた茅の輪をくぐって今年半年間を無事に過ごせたことへの感謝と、正月まで残りの半年間の無病息災を祈る伝統的な神事です。

福井市の出雲大社福井分院にはきょう社中央第一こども園の年長クラスの園児たちが訪れ、2人一组になって背丈の2倍ほどある大きな茅の輪を3回くぐっていました。

出雲大社福井分院の夏越しのおお祓えは今週いっぱい続けられます。

